



みどり

緑ゆたかな地球を創る為のシンポジウム

インドネシアBOS財団理事長
ブラガランサラギ氏

Special Guest

元環境大臣
鴨下一郎氏

アジア植林友好協会
理事長 **宮崎林司氏**

現在1日に東京ドーム1万2千個分(550km²)の熱帯林が消滅し、地球温暖化と異常気象は深刻な問題となっています。特に地球の肺と言われるインドネシアの熱帯雨林地域における熱帯木材の伐採は深刻で、世界でも有数の生物多様性を誇るボルネオの森が急速に失われていきました。それにつれて、森の住民・オランウータンが今、絶滅の危機に瀕しています。

今回ボルネオの豊かな森とオランウータンを守るために行動されているインドネシアの元農業大臣ブラガランサラギBOS理事長とNPO法人アジア植林友好協会の宮崎林司理事長、そして元環境大臣の鴨下一郎衆議院議員をお迎えして、緑ゆたかな地球を創るためのシンポジウムを企画致しました。残された森をいかにして守るのか、そして緑ゆたかな地球を創る為に我々日本人として何が出来るのかを一緒に考えていければと思っております。

皆様のご参加を心からお待ちしております。

2010年9月23日(祝)

開場 13:40 開会 14:00
閉会 16:00

会場: ギャラクシティ3F研修室
(西新井駅 徒歩3分)

定員: 250名



生物多様性の維持が、ようやく世界的な緊急課題に掲げられるようになったんだ。生命を育む森を次世代に残す事がとっても大切なんだよ!

※オランウータンの生息数は100年前の8%にまで減少しています。

パネリスト

○ **ボルネオオランウータンサバイバル(BOS)財団** ブンガランサラギ 理事長
インドネシア元農業大臣(ワヒド大統領、メガワティ大統領時代の農業大臣2期務める)。ポゴール農業大学教授。奥様は日本人で大変親日家でもある。

○ **元環境大臣** 鴨下一郎 衆議院議員

心療内科医。環境政務次官、厚生労働副大臣を経て安倍内閣で環境大臣。続く福田内閣でも、G8北海道洞爺湖サミット前の交渉を環境大臣として務める。現在自民党政務調査会長代理。

○ **NPO法人 アジア植林友好協会** 宮崎林司 理事長

BOS日本代表理事兼職。昨年末NHK海外ネットワークが活動を紹介。仏大使館より環境活動が評価され特別功労賞を受賞。著書に「あなたにもできる地球を救う森づくり」など。

入場チケット1枚500円
(資料代と支援金として)

※収益金はNPO法人アジア植林友好協会を通じてインドネシアの森林保護と植林活動に支援させていただきます。

今日も、東京ドーム12000個分の熱帯林が、地球上から消滅しました。

私たちが知るべきことは... 私たちができることは...

【主催団体】 緑ゆたかな地球を創る為のシンポジウム実行委員会
NPO法人アジア植林友好協会 ボルネオ・オランウータン・サバイバル(BOS)財団日本

【後援】 足立区環境部

【協賛団体】 NPO法人環境リサーチ研究所 NPO法人国際ボランティア21 財団法人日本釣振興会

【問い合わせ】 実行委員会事務局 TEL 03-5284-1517(担当 松田・佐々木)

【参加申込み】 来場人数に限りがあり、ご参加に際し、事前の予約が必要となります。

「参加希望」のタイトルでmidori@iv21.org までメールして下さい。申込みフォームが自動返信されます。

BOS理事長来日記念
シンポジウム

